

第 28 回近畿身体障がい者水泳選手権大会実施要綱

1. 目的 身体障がい者の水泳普及・振興を図るとともにスポーツを通じて、体力の維持・増強、機能の回復と残存能力の向上を目指し、もって心身の健全な発達に寄与し、身体障がい者の一層の社会参加に資することを目的とする。
2. 名称 第 28 回近畿身体障がい者水泳選手権大会
3. 主催 近畿身体障がい者水泳連盟
4. 主管 和歌山県水泳連盟、第 28 回近畿身体障がい者水泳選手権大会実行委員会
5. 後援 和歌山県、和歌山市、和歌山県障害者スポーツ協会、和歌山県教育委員会、社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会、社会福祉法人和歌山市社会福祉協議会、全国脊髄損傷者連合会和歌山支部、障害者ピアサポートセンター、一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟
6. 助成 公益財団法人フィットネス 21 事業団
7. 協賛 (株)オージースポーツ、近畿労働金庫 (近畿ろうきん)
(予定)
8. 協力 和歌山県障害者スポーツ指導者協議会
9. 日時 平成 29 年 7 月 2 日 (日) 開会式 9 時 50 分
10. 場所 秋葉山公園県民水泳場 (あきばさんプール)
〒641-0056 和歌山県和歌山市秋葉町 4 番 11 号
11. 競技規則 平成 29 年度日本身体障がい者水泳連盟競技規則 (IPC 規則含む) 及び本大会開催要綱による。競技種目は別紙「競技種目一覧表」を参照のこと。
12. 競技方法 1)個人種目は男女別に行い、競技は全て障がい区分ごとのタイムレースとする。
2)リレー種目は全てタイムレースとする。
13. 参加資格 1)平成 29 年度日本身体障がい者水泳連盟登録者であること。
2)FCS クラス分けテストを受けていない選手 (新規登録者) または、障がいの変更で再判定希望選手は、クラス分け申込書を種目申込書とともに提出し、下記日程でクラス分けテストを受けること。
日時・場所：①6 月 25 日 (日) 9 : 00 ~ 17 : 00 場所：大阪市長居障がい者スポーツセンター
②7 月 1 日 (土) 9 : 00 ~ 17 : 00 場所：秋葉山公園県民水泳場
*詳細については、後日近畿身体障がい者水泳連盟 (クラス分け委員) より対象者へ連絡する。
3)オープン参加者は知的障がい者のみ認める。(詳細は特記事項を参照すること)
14. 参加制限 1)S1、S2、S3 クラスの選手で浮助具使用者は浮助具種目で申請しなければならない。
*但し、S3 の浮助具種目に関しては、日本身体障がい者水泳選手権大会に出場できない。
2)個人種目は 1 人 2 種目までとする。
3)進行の都合上、障がいの区分および男女の別に関係なく 50m 競技で 7 分、75m 競技で 10 分、100m 以上の競技で 14 分の制限タイムを設け、それを超えた場合は、競技を止めることがある。
4)リレーは登録団体対抗でポイント制とし、1 登録団体につき 2 チーム以内のエントリーとする。(2 チームエントリーした場合のチームの区分は A・B と表記する)
*ポイントについては特記事項を参照すること。
15. 参加料 個人種目は 1 種目 2,000 円、2 種目 3,000 円とする。(個人種目のみ)
リレー種目は 1 種目 2,000 円、2 種目は 4,000 円とする。
*プログラムは別途料金を必要とする。(1 部 300 円、当日販売は 1 部 500 円)

16. 表彰 表彰は障がい区分ごとに行う。個人種目の優勝者には優勝メダルを授与する。リレー種目の優勝チームにはメダル及びカップ（持ち回り）と記録証を、2位、3位のチームには記録証を授与する。また、個人種目の参加者全員（棄権および失格の者は除く）に、記録証を発行する。
17. 申込方法 個人登録者および、オープン参加者は個人申込書、団体登録者は団体申込書に必要事項を記入して近畿身体障がい者水泳連盟まで郵送するか、直接申込むこと。
- 1) 登録団体提出書類
 - ・団体申込一覧
 - ・個人種目申込書
 - ・クラス分け申込書（新規登録者及び再テスト希望者のみ）
 - ・車いす駐車場申請書（ドライバーが車いすの方の場合のみ）
 - 2) 個人登録者及びオープン参加者提出書類
 - ・個人種目申込書
 - ・クラス分け申込書（新規登録者及び再テスト希望者のみ）
 - ・車いす駐車場申請書（ドライバーが車いすの方の場合のみ）
 - 3) 申込先
〒590-0137 堺市南区城山台 5-1-2 ファインプラザ大阪 気付
第28回近畿身体障がい者水泳選手権大会実行委員会 宛
 - 4) 参加料振込先
郵便振替：近畿身体障がい者水泳連盟
記号 14140 番号 89414761
 - 5) その他
 - ・10回の表彰申請は「近畿身体障がい者水泳選手権大会 10回表彰者リスト」の用紙で申し込みと同時に申請すること。
18. 申込期限 **平成29年4月16日（日）必着** ※締切後の申込は一切認めませんのでご了承下さい。
19. 免責事項 参加者の体調管理は本人の責任とし、各自が十分に留意すること。会場における事故等は応急処置のみの対応とする。
20. その他
- 1) スケジュール（予定）

開門時刻	8:30	
受付	8:30～11:00	
メインプール練習開始	8:30～9:30	※アッププールは競技終了時まで
監督会議	9:20～9:40	常時使用いただけます。
開会式	9:50～10:20	
競技開始	10:30～	
競技終了	15:40 終了予定	
 - 2) 競技エリア内入場許可、介助申請（当日必ず提出すること）
本大会では、競技エリア内にコーチや介助者が入る場合、許可が必要である。該当レースの30分前までに、理由を記載した許可申請書を招集所へ提出すること。但し、内容によっては求められないことがある。また、入退水の介助やタッピングなどを大会本部に依頼する場合も、同様に申請すること。申請用紙は総合受付に備えている。なお、大会本部に介助を依頼する場合は、介助内容を詳細に伝え、怪我等が起こらないように努めること。
 - 3) 撮影許可証について
カメラ、ビデオ、スマートフォン、タブレット等で撮影する場合は、総合受付で撮影許可証（100円）の購入をすること。無許可での撮影は禁止する。撮影に際しても聴覚障がいの選手がスタートの合図と混合するためフラッシュ撮影は禁止とする。また、撮影された画像や映像については、無断流出を厳禁とする。
 - 4) 飛び込みスタートについて（水深1.4m）
今大会の会場は日本水泳連盟が規定する飛び込み要件を満たしているため、飛び込み台からの飛び込みスタートを可能とする。全レーンに聴覚用スタートセンサーを設置しています。
 - 5) 個人情報について
本大会への申込用紙等に記載された個人情報については、個人情報保護関連法令を遵守し、本大会への参加調整事務にのみ使用し、これ以外の目的には一切使用しない。
 - 6) 画像等の使用について
本大会における肖像権は近畿身体障がい者水泳連盟に帰属する。本大会で連盟役員が撮影した画像を、当連盟ホームページおよびポスター等で使用する場合があります。

競技順序（申込状況により変更することがあります）

1(女) 2(男)	200m個人メドレー	17(女) 18(男)	50m背泳ぎ(〃)	31(女) 32(男)	100m平泳ぎ(〃)
3(女) 4(男)	150m個人メドレー	19(女) 20(男)	50m平泳ぎ(〃)	33(女) 34(男)	100m背泳ぎ(〃)
5(女) 6(男)	100m個人メドレー	21	200mリレー(40P)	35(女) 36(男)	50m自由形(〃)
7(女) 8(男)	75m個人メドレー	22	100mリレー(28P)	37(女) 38(男)	50mバタフライ(〃)
9(女) 10(男)	25m自由形(浮助具付含む)	23(女) 24(男)	200m自由形	39	200mメドレーリレー(40P)
11(女) 12(男)	25mバタフライ(〃)	25(女) 26(男)	400m自由形		
13(女) 14(男)	100m自由形(〃)	27(女) 28(男)	25m平泳ぎ(〃)		
15(女) 16(男)	100mバタフライ(〃)	29(女) 30(男)	25m背泳ぎ(〃)		

特記事項

◆オープン参加資格について

- ① 知的障がい者を対象とし、クラスはS14と表記する。但し、クラス分けテストは実施しない。
(近畿圏外からの参加も可)
- ② 1人2種目以内の出場とする。(身体障がい者と同時に泳ぐ場合がある)
- ③ 参加料、申込方法は要項の通りとする。団体に所属している選手は、団体ごとに申込み、入金をすること。
- ④ 個人種目の優勝者にはメダルを授与する。
- ⑤ 50m競技および100m競技のみの参加を認める。但し、100m個人メドレーのみの参加は認めない。
- ⑥ 下記の参加資格の記録を有するもの。

	自由形		背泳ぎ		バタフライ		平泳ぎ	
	50m	100m	50m	100m	50m	100m	50m	100m
男子	44 秒	1 分 39 秒	55 秒	2 分 00 秒	54 秒	2 分 00 秒	55 秒	2 分 03 秒
女子	47 秒	1 分 42 秒	1 分 02 秒	2 分 18 秒	1 分 01 秒	2 分 15 秒	1 分 06 秒	2 分 26 秒

◆リレーについて

近畿身体障がい者水泳連盟独自のルールに基づいて行う。

リレーメンバーの構成についてはポイント制とし、4人の合計が100mリレーは28ポイント以内、200mリレー、200mメドレーリレーは40ポイント以内とし、それぞれのレースに選手が重複して出場してもよい。ポイントについては下記の表を参照すること。

<ポイント表> *近畿大会はシニア部門の設定はありません。

クラス	S1	S2	S3	S4	S5	S6	S7	S8	S9	S10	S11	S12	S13	S15	S21
男子	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	12	11
女子	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	11	10

◆浮助具について

S1、S2、S3のクラスにおいて浮助具の使用を認める。但し、日本身体障がい者水泳選手権大会ではS3浮助具クラスが設けられていないため、本大会のS3浮助具クラスの記録では、日本身体障がい者水泳選手権大会に出場できない。

<本件に関する問合せ先>
 近畿身体障がい者水泳連盟 事務局
 (ファインプラザ大阪内)
 Mail support@ksfd.jp
 FAX 072-296-6313
 大会当日連絡先⇒080-1491-6465